

エリア別計画図①

延長の長い通り抜けの路地が多いエリア

凡 例

- 幅員4.0m以上の道路
- 幅員1.8m以上4.0m未満の道路
- 幅員1.8m未満の道
- 袋路(突き当たりが建物)
- 袋路(突き当たりが塀・柵等)
- 袋路(突き当たりがドア)
- トンネル路地
- 地域の集合場所
- 公園
- 公共公益施設
- 寺社
- 空き地・平面駐車場
- 学区界

対策事例

袋路始端部の整備
(伊勢殿構町)

改修後 (H28.9)

ブロック塀の改修
(泰童町)

改修後 (H29.3)

・災害時の一時的な避難場所としての活用【方針8】

町内会 **すぐ取組**

・緊急避難扉の設置など、2方向避難経路の確保【方針6】

・「防災ひろば」の整備【方針8】

町内会 **すぐ取組**

【一条通、浄福寺通】

・「すまいの耐震大作戦」による、学区の防災上重要な道路沿道建物の耐震化・防火対策の促進【方針7】

学区

【中立売通、千本通、智恵光院通】

広域的な視点から、災害時の救援活動や物資輸送等を支えるため、沿道の大規模な建物の耐震化・防火対策の促進【方針7】

学区

・緊急避難扉の設置など、2方向避難経路の確保【方針6】

町内会 **すぐ取組**

【新白水丸町、新白水丸東町】

・マンション駐車場への避難経路の確保【方針6】

・広い道路につながる路地の安全性の確保【方針6】

・延焼防止の空間として役立つ「防災ひろば」等の整備【方針8】

町内会

【土屋町通、裏門通など】

「すまいの耐震大作戦」による、避難を支える大きな道路につながる道の沿道建物の耐震化・防火対策の促進【方針7】

学区

・建替え時に合わせたセットバックによる道の幅員の確保と道路状の整備【方針7】

町内会

・災害時の一時的な避難場所としての活用【方針8】

町内会 **すぐ取組**

【西仲筋町北組、南組】

・古いブロック塀の改善など、災害時に避難経路となる路地の安全性の確保【方針6】

・避難場所や延焼防止の空間として役立つ「防災ひろば」等の整備【方針8】

町内会

2つの町内会の署名を持って、マンションに避難経路の確保を依頼

凡 例 (対策の進め方)

学区	: 学区みんなで取り組む	すぐ取組	: 3年間(平成30~32年)で実現を目指しすぐに取り組む
町内会	: 町内会と協力して取り組む		